

高 務 局 報 告

発行：協和国際理解教育研究協議会
 事務局：恵庭市立恵庭小学校
 TEL: 0123-32-3288
 発行日：昭和63年2月7日 第 3 号

83 年

新しい年を迎え、会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のことと思います。臨時教育審議会及び教育課程審議会の答申も出そろって、教育界においても龍年に相応しい動きが予想されます。また我々海外派遣教師にとっては、同封の資料をご覧になればおわかりいただけるように、社会的にも、教育の現場に於てもこれまで以上に注目され、期待され、活躍を望まれるようになりそうです。特に、国際化への対応、国際理解教育の推進ということでは会員各位はもとより、組織として他の教育機関との連携・協力の必要性が益々高まると同時に重要視されるのは必定と思われまます。さて今回は、大変遅くなりましたが昨年10月末に行われました理事会総会での決定事項を中心に便りをお届け致します。なお、同封の連議会の議事録資料は、北海道教育社発行の月刊「北海道教育の窓」の10、11、12、1月号から収載し編集したものです。

1. 理事会総会での決定事項

① 会則の改正

会員数が増えたことや、本会が発足して10年を迎え実情とに不備が生じてきたため、次の点について改正しました。

1. 名称の変更 (11条)
2. 目的の変更と具体化 (3条)
3. 事業の1を改正 (4条)
4. 会員及び組織の変更 (5、6条)
5. 役員の一部変更 (7条6、8条4)
6. 機関の変更 (11条)
7. 総会の構成、時期の変更 (12条)
8. 役員会の審議事項の具体化 (14条)
9. 会費の決定の仕方の変更 (15条)
10. 会計年度の変更 (16条)
11. 細則の新設

② 昭和61年度会計決算報告・・・別紙

これについては、会則の改正をめぐり昭和61年8月1日～62年3月31日で行われました。

③ 会費の変更

会員数が増えたこと、未納会費の集まりがよくなったこと、他の会など比べる高いこと等から、昭和62年度(昭和62年4月1日～昭和63年3月31日)から年額五千円を三千円に値下げすることになりました。なお、入会費はこれまで通り七千円です。したがって今年度帰国された方は、初年度一万円納入していただくことになりました。

今年度分の会費については、連絡が遅れていて申し分けないのようです。2月中に納入して下さい。支部でまとめて納入して下さると助かります。なお、これまででの未納分については引き続き徴収事務を継続しますので、未納の方は是非納入して下さい。

今後の会費の納入先
会費 大津ダト志男
 住所 夕張市長沼町東5南7 長沼町立南長沼中学校 ☎ 01238-4-2303
 ☎069-13 (自宅) 長沼町宮下区 ☎01238-8-0301
 ※納入は現金書留か海苔の簡易書留などをお願いします。

④ 今後の事業について

- ① 「北海道国際理解教育資料コーナー」の設置について
 1. 目的と場所・・・国際理解教育の研究及び普及を目的、道立教育研究所
 2. 資料の対象・・・関係するもので提供可能なもの
 3. 収集期間・・・63、64年の2ヶ年間。今後の帰国者についてはその都度提供してもらう。
 4. 子貢関係・・・道教委と道研の双方の援助。
 ※詳細については63年度に入ってから連絡します。
- ② 「北海道国際理解教育の手引き」(仮称)の作成について
 1. 目的・・・道教委の「小・中学校における国際理解教育の推進のため」(62年3月発行)に肉付けした、具体的な実践資料を盛り込んだ冊子を作成して、国際理解教育の普及に努める。
 2. 作成期間・・・64年3月末発行をめどに取り進む。
 3. 子貢関係・・・道教委小中学校課の援助。
 ※詳細については63年度にはいつから連絡します。
- ③ 昭和63年秋「第9回北海道国際理解教育研究大会」の開催について
 これについては、概ね釧路地区の協力を得て「渡島地区」を中心に開催する方向で体制づくりを進めています。
- ④ 新しい会員名簿の作成
 事務局が中心になって3月末をめどに発行の予定です。各支部で会員の学校名、学校の住所、電話番号、郵便番号及び自宅のそれぞれを一通り送って(2月末をめどに)くださると、異動や変更がわかりやすいです。なお、4月の転勤で異動が生じた場合は、再度連絡を下さい。異動者を一通りにして全会員に配布します。

2. 経済調査報告

① 帰国者報告会

昨年12月4日(金)、道教委主催で、ホテル・アカシアで行われました。20名の帰国者のうち19名の方々が出席されました。各新聞でも詳しく報道されていました。

② 昭和64年度の派遣者の内定作業が進んでいます。内定者が決定されれば例年のように「激励会」を開催の予定です。具体的にになりましたら追って連絡します。

3. 派遣者数一覧表

年度	人数	年度	人数
46	3	56	15
47	6	57	19
48	3	58	18
49	2	59	20
50	4	60	16
51	3	61	17
52	6	62	20
53	12	合計	208
54	24	帰国者	155
55	20	派遣者	53

支庁別派遣者数

支庁	人数	支庁	人数
宗谷	3	胆振	19
留萌	3	釧路	8
上川	30	日高	10
石狩	19	渡島	15
空知	12	札幌	20
後志	15	合計	208
網走	16	※行先にいる人	
釧路	10	胆振	1
十勝	19	釧路	1
根室	9	十勝	1